

要届出管理区域台帳

整理番号	2-1	指定年月日・指定番号	令和3年 1月 8日 条指-17	所在地	堺市東区八下町二丁2番1、2番2、2番3、2番4、3番1、3番2、3番3、3番4、28番1、28番2、28番3、29番1、29番3、30番1、30番2、30番3、30番4	
調製・訂正年月日	令和3年1月 8日調製					
要届出管理区域の概況	産業廃棄物処理場跡地				面積	5167.30 m <sup>2</sup>
条例第81条の21の4の3第3項の規定に基づき指定された要届出管理区域にあっては、その旨			土地所有者の意向により、条例第81条の21の4の3第3項の規定に基づき指定された要届出管理区域である。			
最大形質変更深さより1メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかった土壤汚染状況調査の結果により指定された要届出管理区域にあっては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置及び管理有害物質の種類			土地所有者の意向により、土壤溶出量調査の試料採取等の実施を一部省略した。			
土壤汚染のおそれの把握、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壤汚染状況調査の結果により指定された要届出管理区域にあっては、その旨及び当該省略の理由						
汚染の除去等の措置が講じられた要届出管理区域にあっては、その旨及び当該汚染の除去等の措置						
第48条の50各号に該当する区域にあっては、その旨						
要届出管理区域内の土壤の汚染状態	報告受付年月日	指定に係る管理有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	令和2年11月16日	ダイオキシン類		含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		株式会社メーサイ
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	土壤搬出	汚染土壤の処理方法
					有・無	
					有・無	
					有・無	

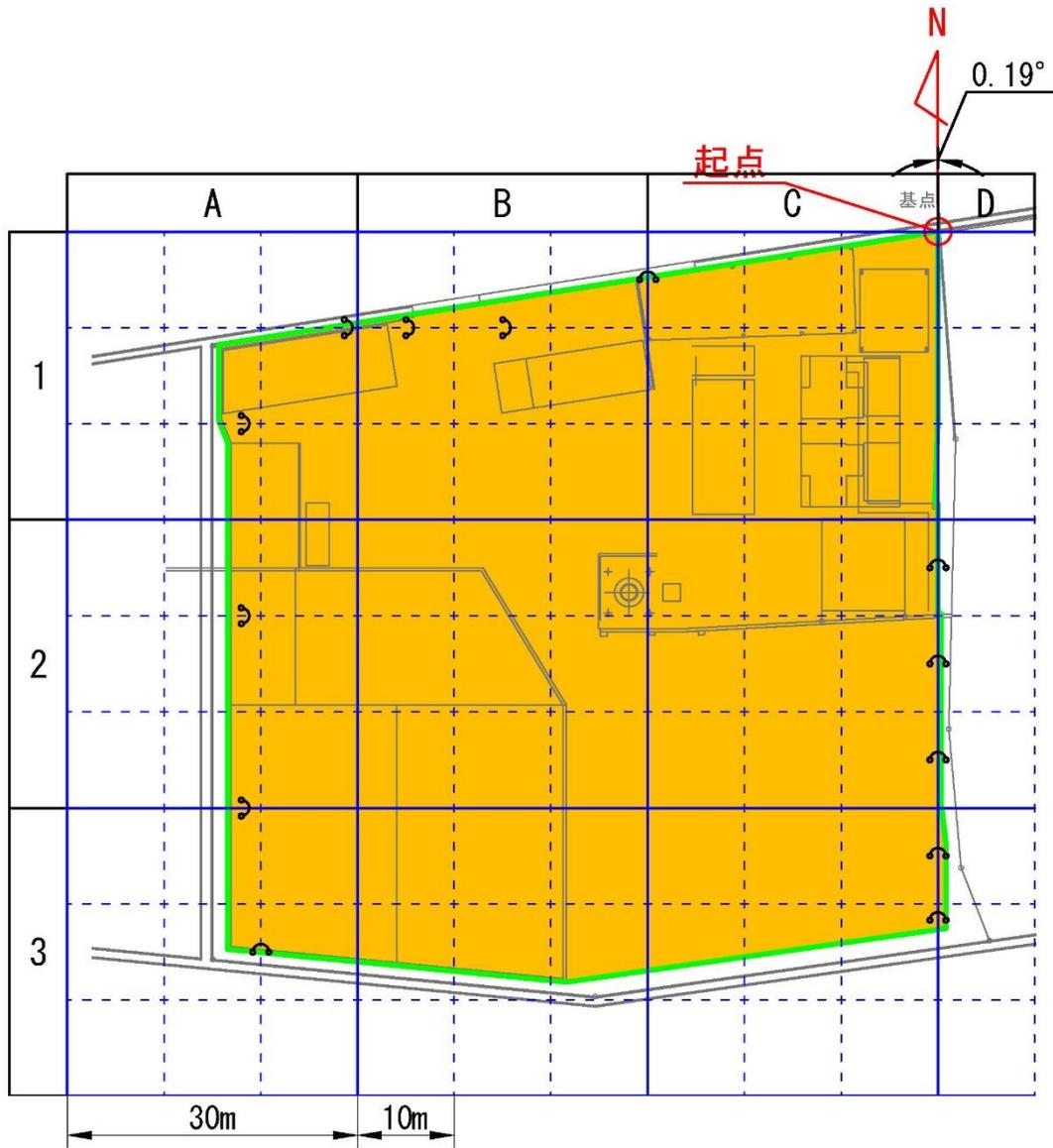
備考 1 「要届出管理区域内の土壤の汚染状態」については、土壤その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

2 「含有量基準」とは、特定有害物質土壤含有量基準又はダイオキシン類土壤含有量基準をいう。

3 「溶出量基準」とは、特定有害物質土壤溶出量基準をいう。

# 位置図





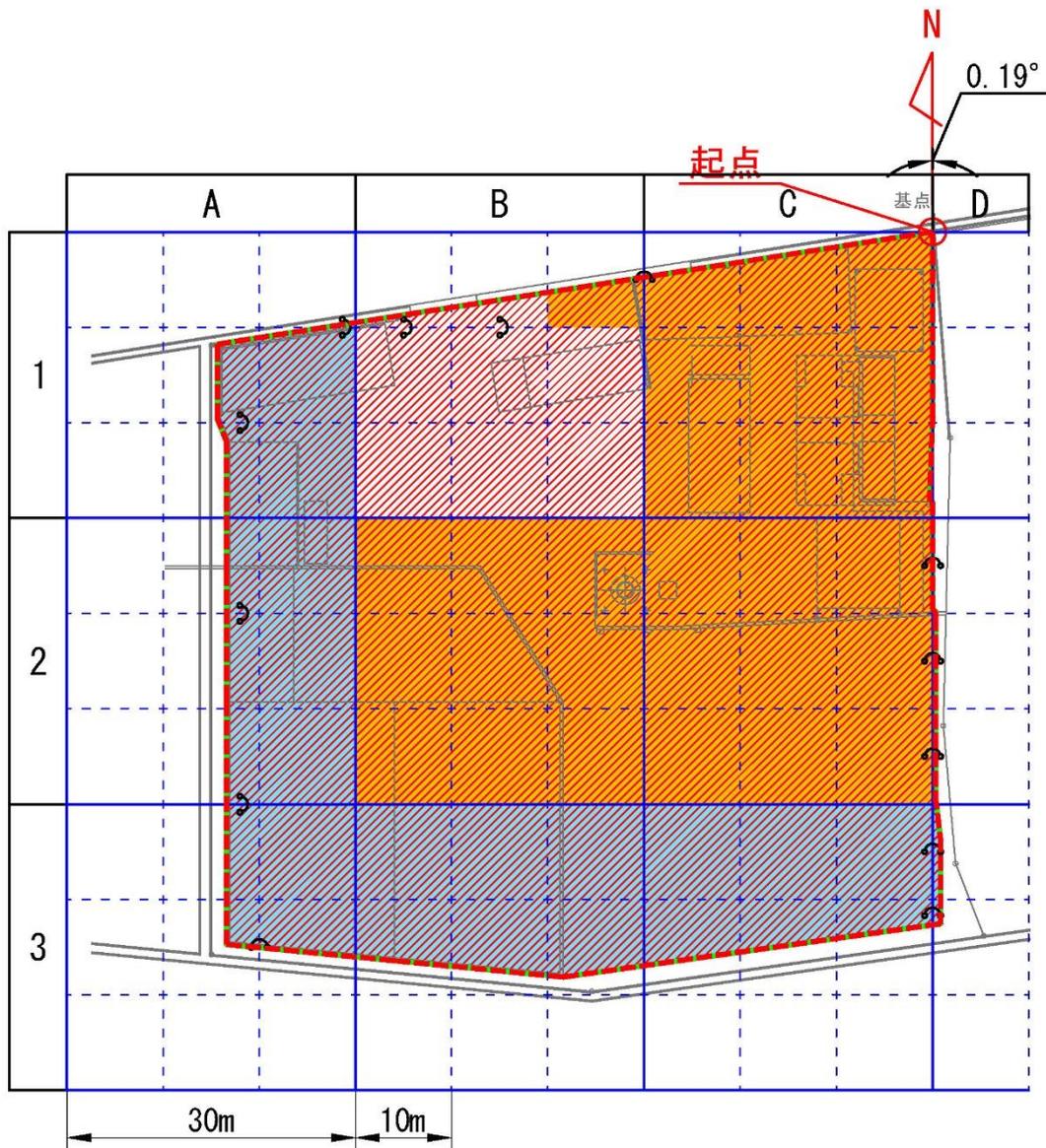
凡例

- 調査対象地
- 要届出管理区域
- 30m格子  
(30m区画)
- 10m格子  
(単位区画)
- 区画の統合

区画番号 凡例

		A		
1		1	2	3
		4	5	⑥ <span style="font-size: small;">A1-6</span>
		7	8	9

要届出管理区域



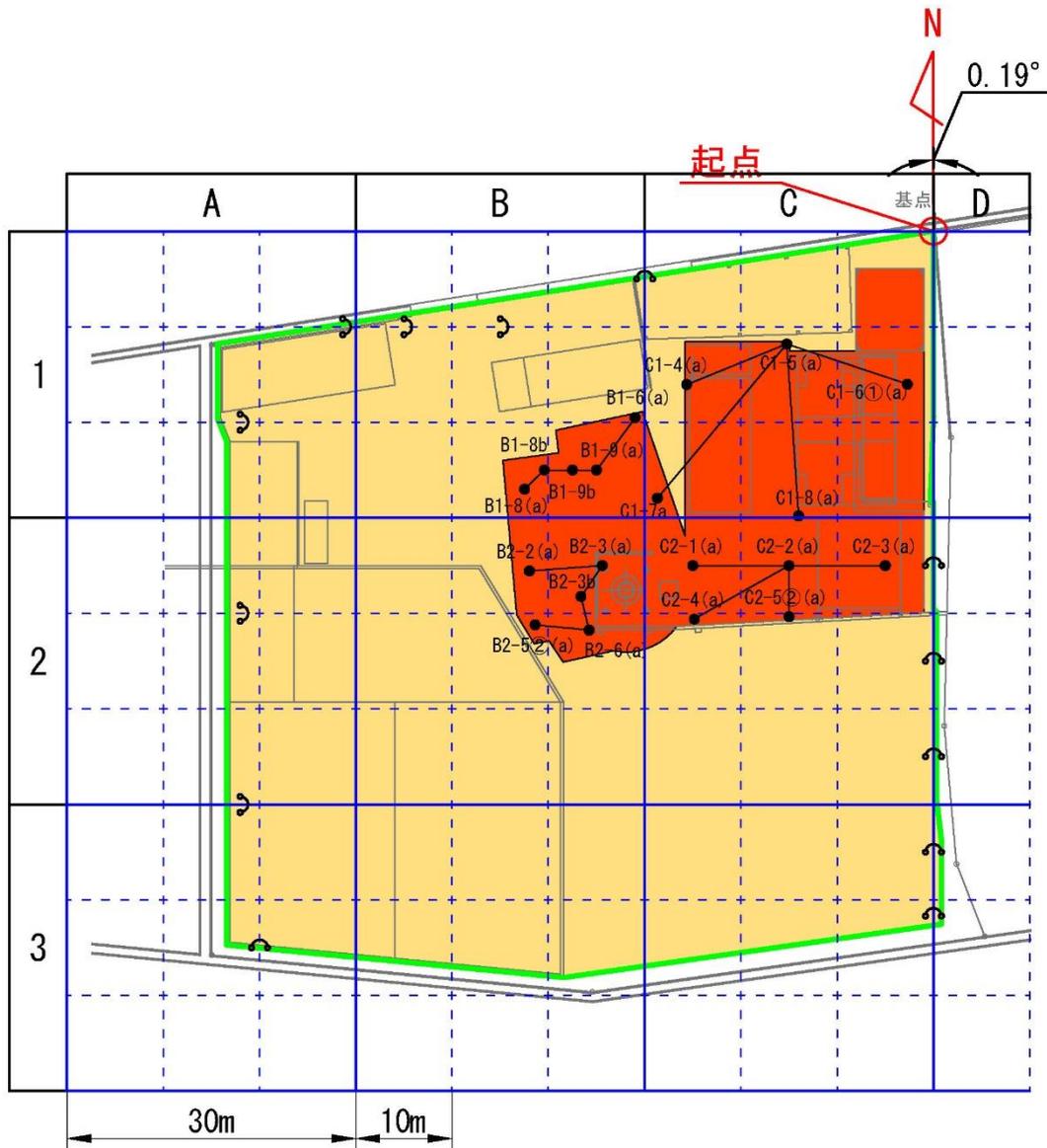
凡例

- 調査対象地
- 30m格子 (30m区画)
- 10m格子 (単位区画)
- 基準不適合区画(含有量)
- 調査が未実施の区画 (含有量)
- 要届出管理区域
- 区画の統合

区画番号 凡例

		A		
	1	1	2	3
	2	4	5	⑥ <span style="font-size: small;">A1-6</span>
	3	7	8	9

要届出管理区域 (ダイオキシン類)



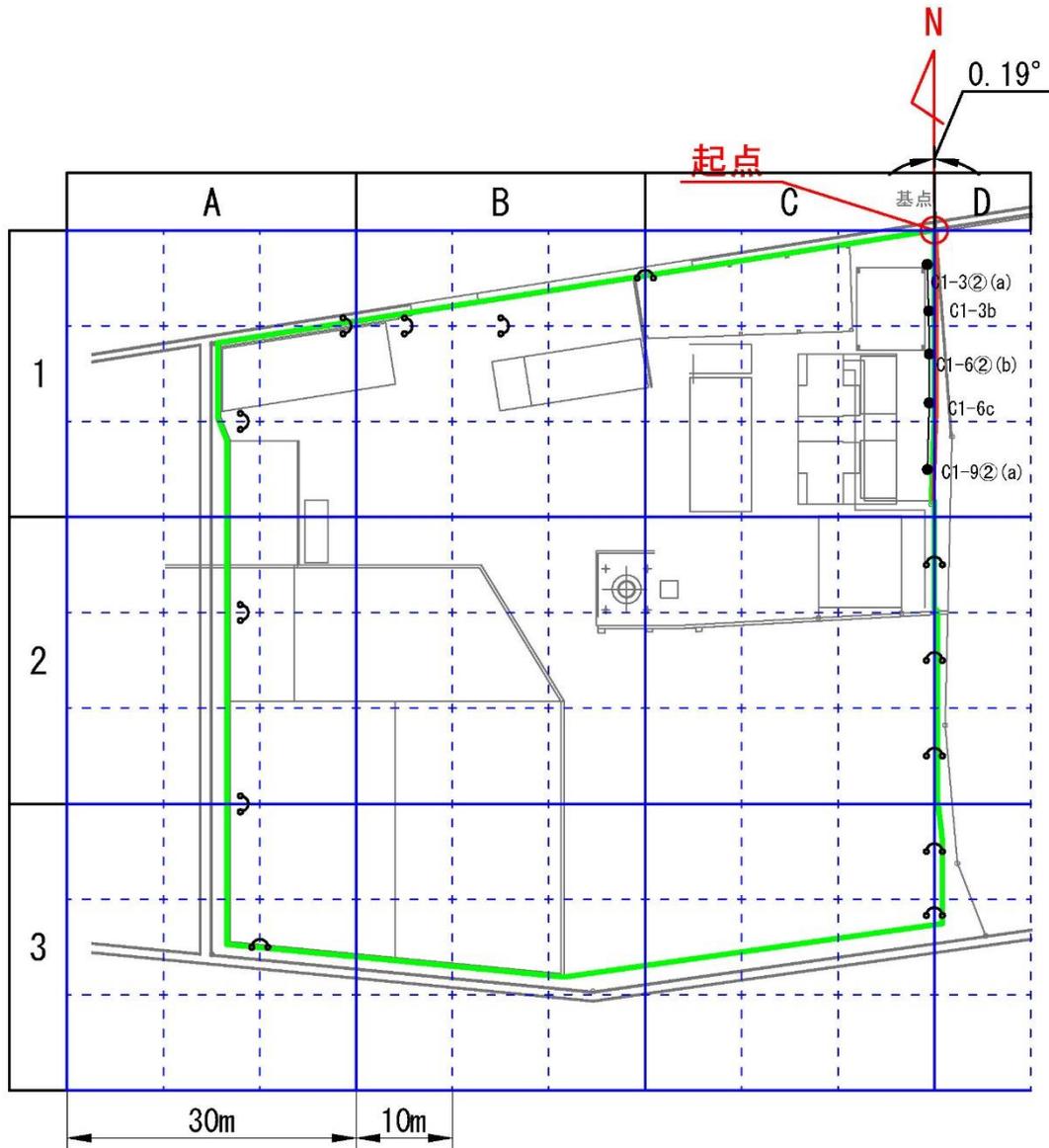
凡例

- 調査対象地
- 30m格子 (30m区画)
- 10m格子 (単位区画)
- 区画の統合
- 土壤汚染が存在するおそれがあると認められる土地
- 土壤汚染が存在するおそれが少ないと認められる土地
- 土壤調査地点

区画番号 凡例

		A		
		1	2	3
1		4	5	⑥ A1-6
		7	8	9

現況地表面における土壤試料採取地点 (ダイオキシン類)



凡例

- 調査対象地
- 30m格子 (30m区画)
- 10m格子 (単位区画)
- 区画の統合
- 土壤汚染が存在するおそれがあると認められる土地
- 土壤汚染が存在するおそれがないと認められる土地
- 土壤調査地点

区画番号 凡例

		A		
		1	2	3
1		4	5	⑥ A1-6
		7	8	9

地下における土壤試料採取地点 (ダイオキシン類)

現況地表面における土壌調査結果

30m 格子	区画名	地点名	試料名	ダイオキシン類
				pg-TEQ/g-dry
B1	B1-6	B1-6(a)	B1 表層	200
	B1-8	B1-8(a)		
	B1-8	B1-8b		
	B1-9	B1-9(a)		
	B1-9	B1-9b		
B2	B2-2	B2-2(a)	B2 表層	1800
	B2-3	B2-3(a)		
	B2-3	B2-3b		
	B2-5	B2-5②(a)		
	B2-6	B2-6(a)		
C1	C1-4	C1-4(a)	C1 表層	1300
	C1-5	C1-5(a)		
	C1-6	C1-6①(a)		
	C1-7	C1-7a		
	C1-8	C1-8(a)		
C2	C2-1	C2-1(a)	C2 表層	1600
	C2-2	C2-2(a)		
	C2-3	C2-3(a)		
	C2-4	C2-4(a)		
	C2-5	C2-5②(a)		
基準値				1000
定量下限値				0.00001

※N. D. は定量下限値未満を示す。

※      は基準不適合を示す。

地下における土壌調査結果

30m 格子	区画名	地点名	試料名	汚染のおそれが 生じた場所の位置	ダイオキシン類
					pg-TEQ/g-dry
C1	C1-3	C1-3②(a)	C1 配管下	排水路下 (GL-0.80m)	17
	C1-3	C1-3b		排水路下 (GL-0.70m)	
	C1-6	C1-6②(b)		排水路下 (GL-0.60m)	
	C1-6	C1-6c		排水路下 (GL-0.50m)	
	C1-9	C1-9②(a)		排水路下 (GL-0.40m)	
基準値					1000
定量下限値					0.00001

※N. D. は定量下限値未満を示す。

※  は基準不適合を示す。